

月が木星に接近



天空が広がるうぶやまの高原は、陽が長くなり、暖かい風が吹き始め、春の訪れを感じさせます。宵の空には冬の星座が見え、それを追いかけるように春の星座が東から昇ってきます。

指導コラム (天体観・見どころ)

3月の星空情報の第2弾は3月26日(木)の月が木星に接近する天文現象です。

夕方、空が暗くなり始める頃、西の空には金星、天頂付近には木星が見えます。空の暗さが増すにつれて、その輝きも増して感じられるようになります。3月26日には、月が木星のすぐ近くに見られます。この日の4時18分に上弦を迎えた半月に、明るい木星(−2.3等級)が寄り添っているようで、とても目立つ光景となることでしょう。真夜中過ぎに月と木星が沈むまで、この光景を楽しむことができます。

観察対象



月が木星に接近